



empower the society
evolution & sustainability

第28期(2026年12月期) 第1四半期決算説明資料

2026年5月11日

株式会社エスネットワークス

■ **FY26 Q1業績**

■ **新規事業**

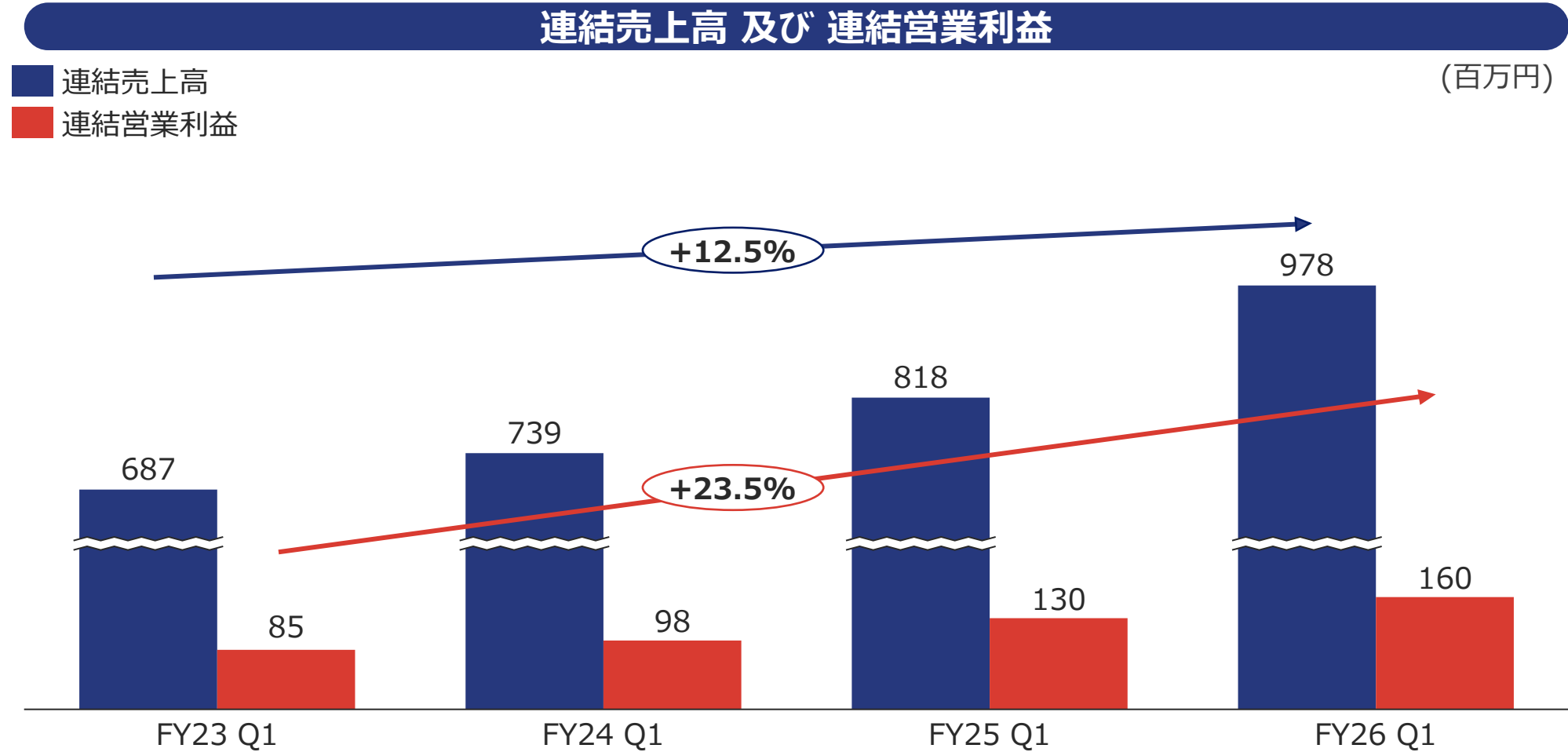
■ **Appendix**

 **FY26 Q1業績**

 **新規事業**

 **Appendix**

旺盛なマーケット需要のもと、連結売上高、及び連結営業利益が増加

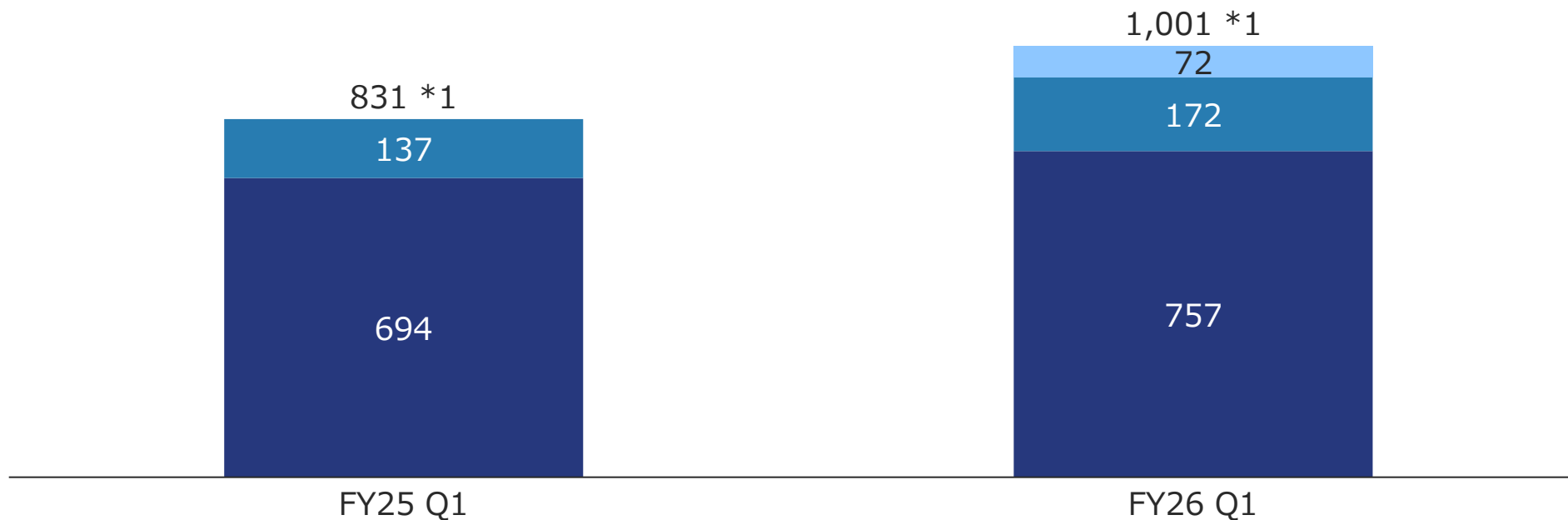


既存サービスの増収、国内BPOサービスの上積みにより、
売上高は前年同期比で伸長

法人別売上高

(百万円)

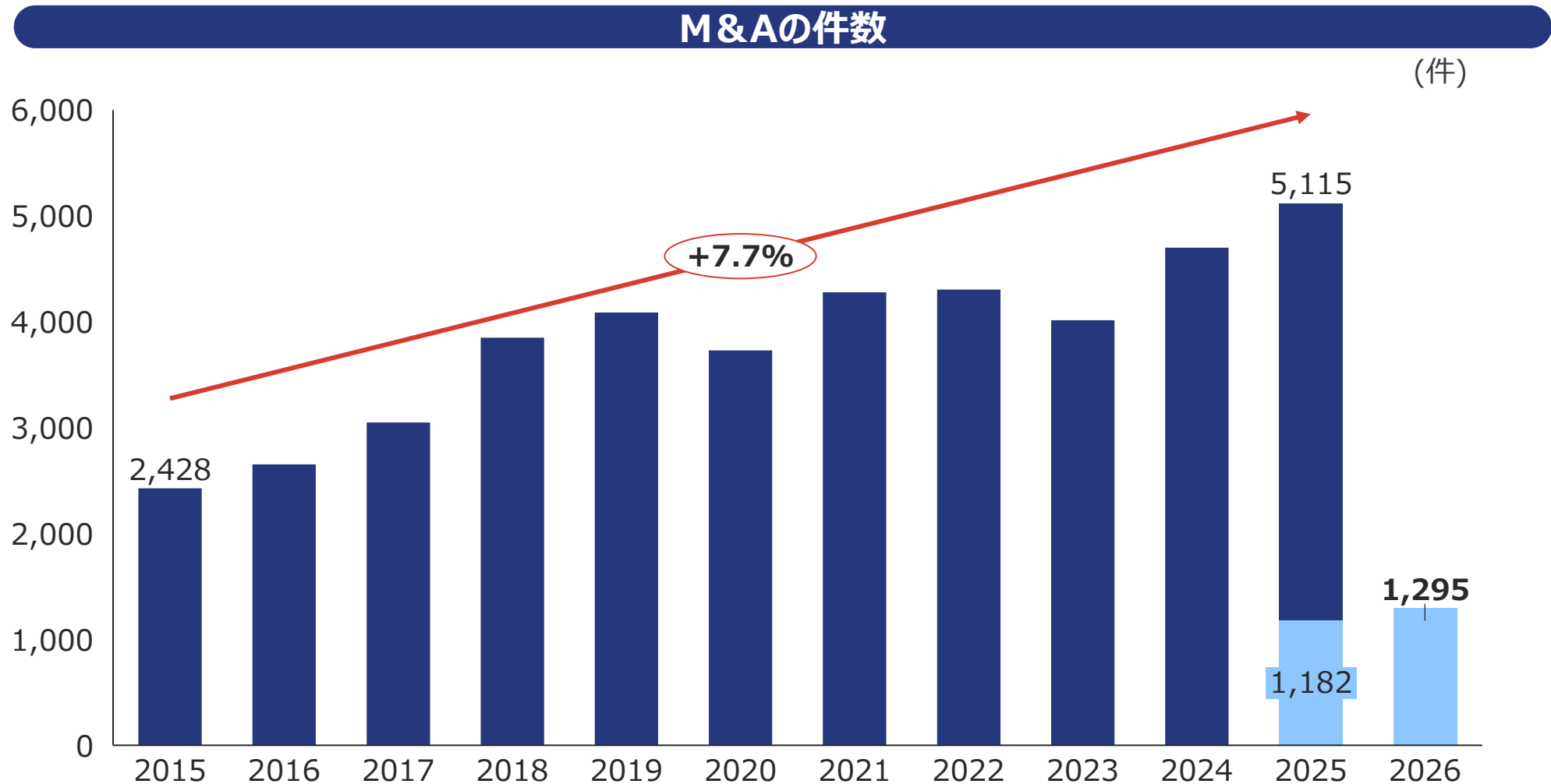
- エスネットワークス（国内コンサルティングサービス）
- エスコポレートソリューションズ（国内BPOサービス）
- 海外子会社 *2



*1: 連結修正により、合計額は連結売上高と一致しない
*2: 海外に拠点を持つ子会社5法人の売上高を合算している

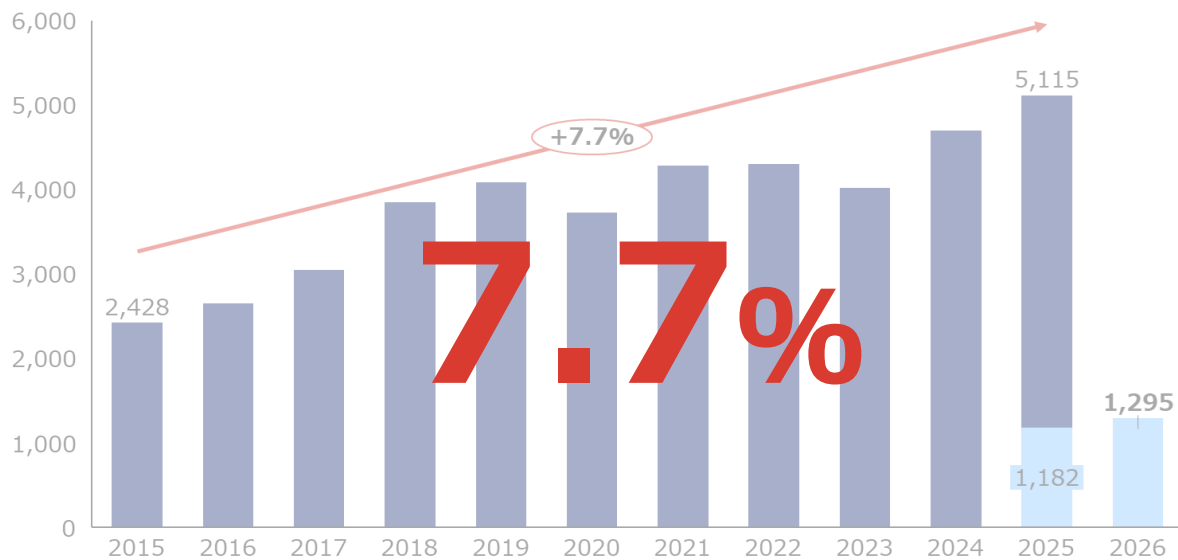
過去10年間においてM&Aの件数は倍増(CAGR7.7%)

2026年のM&Aの件数は3月時点で累計1,295件(昨年同期比+113)と、増加傾向を維持

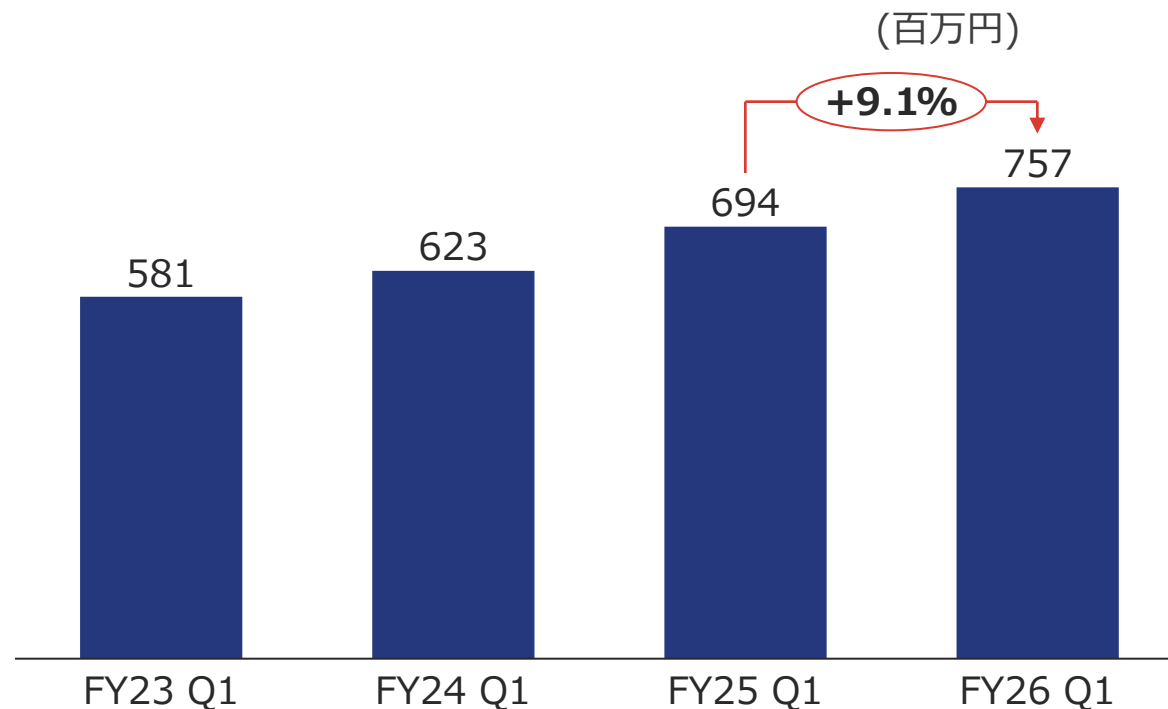


引き続き旺盛なマーケット需要のもと、
国内コンサルティングサービスを手掛けるエスネットワークスの売上高は**前年比9.1%増**

M&A市場の過去10年平均成長率



エスネットワークス 売上高

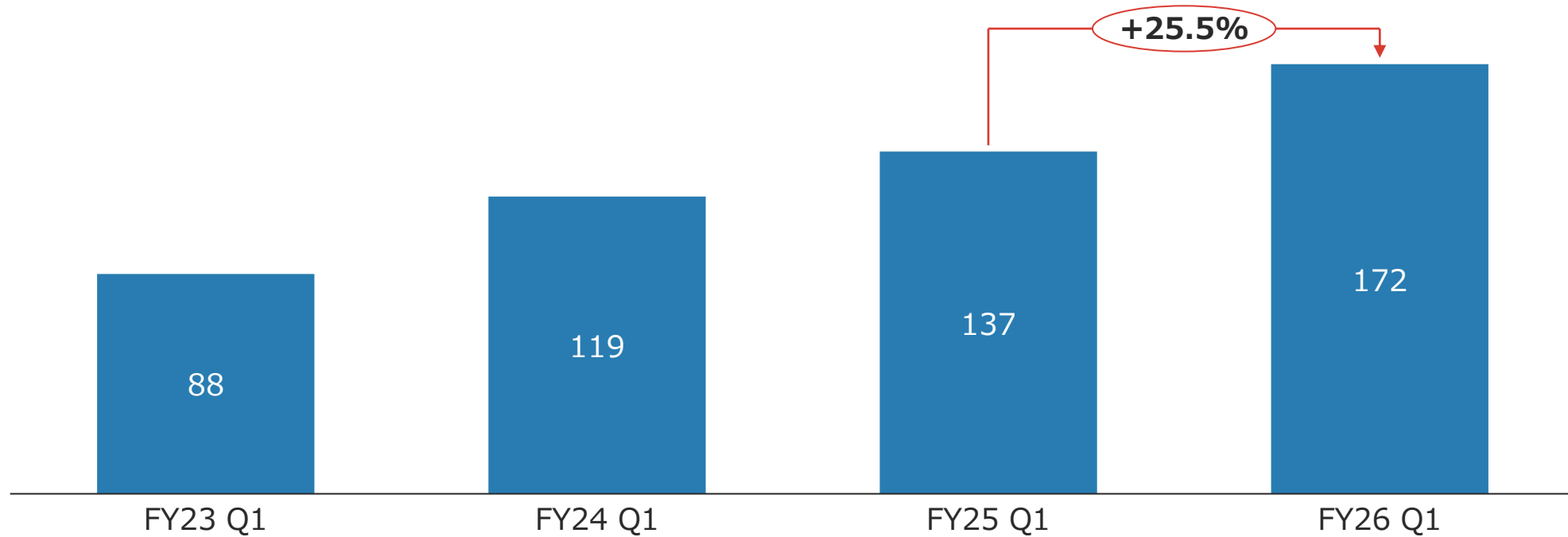


出所：M&A専門誌MARR『2026年05月号 2026年3月の統計とデータ』より当社作成 25年、26年水色部は1~3月累計

海外コンサルティング機能の強化を背景に、海外子会社の売上高は**前年比25.5%増**

海外子会社 売上高

(百万円)



 **FY26 Q1業績**

 **新規事業**

 **Appendix**

MISSION

経営者の支援と輩出を通じて、日本国経済に貢献する。

VISION

挑戦者たちとパートナーとなり、相互の成長と広がりを実現する場。

VALUE

経営に科学を、
組織に熱量を、
企業に変革を。

数字とロジックで経営者の意思決定を支え、事業の拡大を支援



①事実の可視化・分析

- ✓ 過去の事実を整理・分析
- ✓ 因果関係を明確化



②将来の確からしさの提供

- ✓ ビジネス構造に基づく計画・シナリオの策定



③意思決定への伴走

- ✓ 選択肢の整理と評価
- ✓ 決定プロセスの透明化



④ステークホルダーの調整

- ✓ コミュニケーションの設計
- ✓ 利害関係者の理解と合意形成

⑤それを支える仕組みの実装

- ✓ 情報基盤・レポーティング体制の構築
- ✓ 一貫通貫した、業務プロセスの標準化

社会課題解決の**支援**から、**その主体**へ

経営者の伴走者として培った力を、社会課題の解決へ活用

事実を整理する力



事業を構造として捉える力



テクノロジー導入遅れ
労働生産性の低迷
サプライチェーン脆弱性
少子高齢化
エネルギー&資源問題
後継者不足

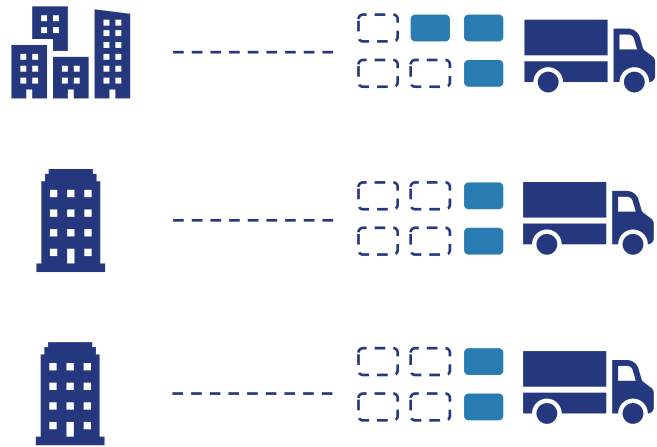
将来を設計する力



ステークホルダーから
合意を得る力

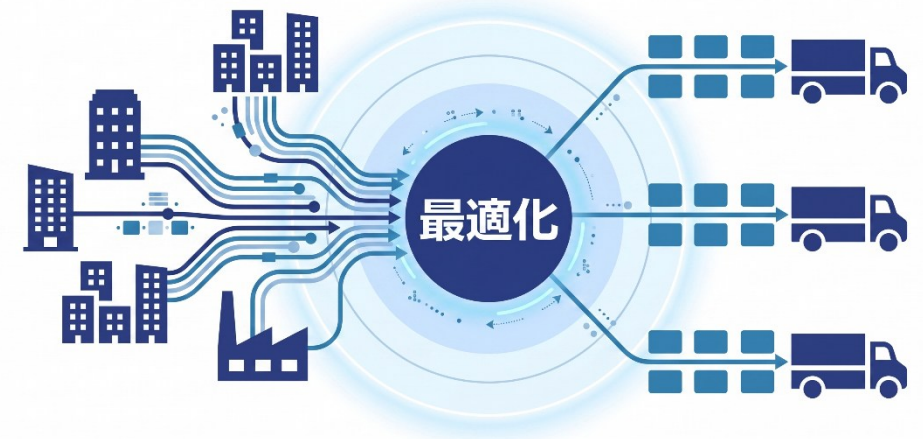


物流業界は、日本の典型的課題を擁する業界のひとつである
 ステークホルダーの期待と責任を引き受け、我々自身でPDCAを回し、成長と広がりをも



✓ 物流業界の構造的課題

- 電子商取引(EC)の普及等により**物流需要が増加**するも、**ドライバーが不足**
- 「荷主とトラックが1対1で結び付く」**非効率なオペレーション**に起因する、**低積載率・低稼働率**



✓ 物流業界の課題に対するアクション

- 案件、車両、順番それぞれにおける現状の可視化・数値化
- 「**1対1の構造**」から「**n対nのネットワーク**」へと構造を転換し、**最適な組み合わせを設計する**
- 積載率、稼働率を引き上げ、**ネットワーク全体の効率化・収益性向上**を実現し、**物流業界の持続可能性を向上させる**

新領域への参入のため、サンワロジ社の株式を取得

名称

株式会社サンワロジ

譲渡対価

185百万円

所在地

大阪府大阪市平野区平野西五丁目
4番2号ダイスタービル4階

取得株式数

177株(59%)
残り41%は、段階取得

事業内容

貨物軽自動車運送事業
第一種貨物利用運送事業

株式取得日

2026年4月24日

資本金

3百万円

売上

279百万円(2025年8月期)

Appendix



決算年月		2022年	2023年	2024年	2025年	2026年1Q
売上高	(千円)	2,649,914	2,711,258	2,950,803	3,418,693	978,416
経常利益	(千円)	235,228	251,751	293,709	336,928	159,305
親会社株主に帰属する当期純利益	(千円)	143,149	136,800	301,663	217,536	100,521
資本金	(千円)	567,000	567,000	567,000	636,250	636,250
発行済株式総数(自己株式含)	(株)	3,048,100	3,048,100	3,048,100	3,148,100	3,148,100
純資産額	(千円)	1,259,083	1,395,645	1,571,920	1,825,431	1,779,140
総資産額	(千円)	2,379,947	2,218,179	2,281,921	2,686,445	2,547,227
1株当たり純資産額	(円)	411.16	444.62	500.80	557.63	541.86
1株当たり配当額	(円)	39.00	41.00	45.00	50.00	-
1株当たり当期純利益	(円)	49.41	46.43	100.25	71.78	32.09
自己資本比率	(%)	50.87	60.03	65.78	65.10	66.57
自己資本利益率	(%)	12.08	10.76	21.30	13.39	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	132,045	124,453	374,699	210,652	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	△315,241	△66,098	218,445	△71,630	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	△178,735	△315,475	△442,603	△16,699	-
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	1,333,342	1,098,645	1,260,249	1,380,687	1,236,673

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれております。これらは本資料の作成時点の情報に基づいて作成されており、将来の結果や業績を保証するものではありません。また、このような将来予想に関する記述には、様々なリスクや不確定要素が含まれており、その結果、実際の業績は、予想とは大きく異なる可能性があります。

また、本資料には当社以外の情報も含まれておりますが、当社はこれらの情報の正確性や適切性等について独自の検証を行っておらず、当該情報についてこれらを保証するものではありません。

なお、本資料の権利は当社に属しており、無断での複写、転写、転載、改竄または配布を行わないようお願いいたします。